

別紙

【水難事故防止呼び掛け事項】

※ 児童・生徒・保護者の皆さん

これから水のレジャーが盛んとなる夏場（夏休み）に向け次の注意事項を守り事故防止に努めましょう。

- ① 子どもたちだけで魚釣り、魚介とり、マリンレジャーは行わない。必ず大人と一緒にいきましょう。
- ② 魚釣り、魚介とり、シュノーケリングについては、必ずライフジャケットを着用しましょう。
- ③ 海水浴等は、監視員や救助員の配置されているビーチで行いましょう。
- ④ 体調不良時は海や河川に入らないようにしましょう。
- ⑤ 保護者は常に監視しましょう。
(保護者の皆さん、「誰かが監視してくれているだろう」、「ちょとの間だけ」は禁物、遊泳中は絶対、目を離さないでください。)

保護者のみなさん「夏場における子どもたちの事故をなくしましょう。」

※ 子どもたちの水難事故の特徴

年齢とともに遠方へ、保護者不在へ・・・

身近な川から→漁港へ→海浜へ

単独から→兄弟とともに→友達同士へ

幼児の特徴 ～単独または兄弟と行動中、身近な川・池に転落する

小学生の特徴～兄弟または友達と川遊び中、深みにはまり溺水

中学生の特徴～漁港内で友達と釣りや遊泳中に溺水

高校生の特徴～友達同士で管理者のいない海岸で、沖に流される。

沖縄県警察本部地域課

沖縄県水難事故防止推進協議会